

池坊

この流派でよく使う種類	(少ない) 使用したことがない
特徴	お稽古で使用しない。

小原流

この流派でよく使う種類	藪柑子 ハナタチバナ、ヤマタチバナ、ヤママンリョウ
使用量	(中程度) 1/10の割 1~2回
使用時期(お稽古)	秋~冬の実時
使用時期(試験)	10~1月
本数	5~10本
葉、枝	15cm前後
特徴	葉は深緑色で光沢があり、秋に球形の果実が赤く熟す。藪柑子の実の下段の葉は整理する。

龍生流 *龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(少ない) 1/5クラス年1回
特徴	自: テーマによる研究会(試験)で稀に。

生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
丸岡園芸 岡崎久雄	茨城県潮来町	03-3799-5526 (市場) FAJ 切花部	少量

使用部位



季節

秋

冬

入手困難



流通量(少)

